

立川ひろとしの手紙

立川ひろとしのシセイ（結城市政・政治姿勢）報告 2021.10.17 発行 No.2-13 発行：立川ひろとし後援会

〒307-0001 結城市結城(公達)9858-25 TEL 0296-33-5657 FAX 0296-54-4642 <https://tachikawa-hirotoshi.com> h_tachikawa@tacho-net.com



緊急事態宣言が解除！ しかしながら秋に向けて新型コロナウイルス感染症拡大が心配

日頃より、皆様には立川ひろとしの活動にご理解・ご支援を頂きまして有難うございます。

新型コロナウイルス感染症が発症してから1年10ヶ月が経過しておりますが、世界各地で変異株が発生しながら感染拡大しております。

5月から始まった65歳以上におけるワクチン接種は順調に進み、現在は若い世代への接種が急がれています。ワクチン接種を行った年代において感染者が少なくなったり、感染しても重症化に至らない傾向が見られるなど、集団免疫確保に向けた努力が続いています。

その一方で、世界各地で変異株がでてきていること、免疫効果を上げるためのブースター接種に関する議論、国内でのワクチン開発、抗体カクテル両方による治療、全国的に自宅療養者が増加し、保健所による健康観察の作業で負荷が増大していることなど、



一般質問を終えて…
(事務局の方に撮って頂きました)

相変わらず新型コロナウイルス感染症が話題を席巻している印象があります。

10月1日に緊急事態宣言が解除となりましたが、全てが解除になったわけではなく飲食店などを中心に段階的緩和の措置が取られたり、ワクチンパスポートやPCR検査と組み合わせた行動制限緩和が検討されるなど、まだまだ、かつての日常を取り戻すのは難しいといった感があります。

そんな中で、この夏には1年延期となった東京オリンピックが実施されました。コロナ禍でのオリンピック実施の是非、感染症対策をしながらの大会運営等の議論がありました。日本選手をはじめとする参加各国選手の皆さんの活躍は新型コロナウイルス感染症という暗い話題での報道が続く中での明るい話題提供になったと思っています。

今月下旬には解散総選挙が予定されているようです。新型コロナウイルス感染症対策、経済対策など政治解決してほしい課題が山積しています。私も政治の枠組みの末端にいる者として、皆さんのお声をしっかりと伝えたいとの思いであります。



様々な課題にしっかり提言！ 立川ひろとしの一般質問ダイジェスト！ 今回は新型コロナウイルス感染症対策 3本立て

1. 陽性者・濃厚接触者への対応について

都心を中心に陽性者・濃厚接触者が自宅療養するケースが増えており、保健所における経過観察の負荷が増大していることから、結城市における感染者の経過観察状況や、世帯全員が陽性者や経過観察該当者となり、外出ができず、生活必需品の調達が出来なくなってしまった世帯に対する支援策について質問しました。



2. 市内経済対策について

これまで新型コロナウイルス感染症により生活への影響を受けた方々への経済対策について何度か質問してきましたが、度重なる緊急事態宣言など、影響が長期化する中、市中経済の継続的把握や、これまでの支援策では恩恵の受けにくい方々への経済対策の必要性をあらためて感じ、再度、このテーマで質問しました。



3. オンライン授業について

今般の新型コロナウイルス感染症への対策だけでなく、季節性インフルエンザにおける学級・学年・学校閉鎖や経過観察で登校できない子供たちの学びを止めない点においても、オンライン授業の導入は効果があると考え、結城市における状況、課題、考え方について質問しました。



【部長答弁】

- 本市を管轄する筑西保健所管内でも感染者数の増加に伴い、保健所業務も逼迫している状況にある
- 積極的疫学調査等の感染症対策業務に対応する保健師の派遣要請があり、9月1日から筑西保健所へ保健師1名を派遣している
- 新型コロナウイルス感染者への対応は法律により、都道府県又は保健所設置市町村が対応し、市町村は主に予防接種法におけるワクチン接種に関する業務を担当することになっている
- 陽性者の個人情報は非開示となっており、市では陽性者や濃厚接触者の情報を把握することはできないが、過去には感染者またはその家族から入院及び宿泊施設で療養することによる相談を受け、対応したことがある
- 今後、生活支援等に関する相談などのホットラインを設置し、自宅療養者からの申し出による飲食物や飲料水、生活必需品を支給する事業の実施を早急に進めたい

【部長答弁】

- 県内外の各種統計数値や商工会議所における相談件数や内容、JA北つくばでの聞き取り内容から、農業・商業・工業など各分野で影響を受けている
- このような状況下で、様々な業種・業態への支援に結び付くよう事業者全体に向けた事業、経営状況が悪化した特定の業種に対する事業、広く市民に向けたプレミアム付き商品券事業など、幅広い支援を行うために制度を拡充してきた

【市長答弁】

- 時短要請の影響を受けた飲食店や関連事業者の皆様をはじめ、幅広い支援をしていくことが重要と認識
- 今後も国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、事業を構築していきたい
- アフターコロナを見据えた消費拡大や観光需要創出の準備も進め、市内経済の活性化を図っていきたい

【部長答弁】

- 児童生徒が登校することによる新型コロナウイルスへの感染リスクを軽減できることや臨時休業等でも学習を止めずに学びを保障できる観点から得られるメリットが大きく、積極的に活用していきたいと考えている。
- 通信環境が整っていない家庭にWi-Fiルーターを貸し出したり、難しい操作について保護者等に協力を得ていくこと、教職員のICT機器やソフトウェアの活用能力向上にも取り組まなければならぬ
- 臨時休業等において、現在の活用内容に加え、テレビWeb会議システムを活用して朝の会を実施し、児童生徒の体調を確認したり、同時双方向型によるオンライン授業を実施するなど、有効に活用したい
- 通常登校時においても、やむを得ず登校できない児童生徒や不登校の児童生徒が、タブレットを活用して自宅等から授業に参加するなど、児童生徒1人1人のニーズに応じた学びを保障するために活用したい

【立川のコメント】

家族全員が陽性者や経過観察対象者となり外出がままならず、生活必需品の調達ができなくなってしまう世帯に対するホットラインが登壇から1週間後に実施となった。

検討していたところにタイミングよく質問したことあるかと思うが、15年の議員経験の中で、こんなに素早い対応は初めて。とっても評価したい。

引き続き、きめ細やかな対応をお願いしたい。

【立川のコメント】

市内の農業・商業・工業における落ち込みの数値が各種統計や聞き取り状況からも現れていることから、引き続き状況把握と、経済対策をお願いしていきたい。

国からも対策予算がおりてきていることからも、全世帯を対象にした統計調査を実施し、どんなところに影響が出たか、どんなところが困ったかといった情報をあつめ、また類似したケースで迅速に対応できる材料としてほしい。

【立川のコメント】

新型コロナウイルス感染症への対策でギガスクール構想による生徒1人1人への情報端末配布が前倒しとなり、ハードウェア環境が整っていることから、今後は、学習教材や動画などのソフトウェア準備と先生＆生徒への運用支援が大きな課題。

今般のような感染症対策などの緊急時や平常時に関わらず活用できるよう整備を進めていってほしい。



ネットやSNSでも活動報告&質問お受けします！ 皆さんの声をお聞かせください！



<https://www.facebook.com/Hirotoshi.Tachikawa>



https://twitter.com/Tachikawa_Hiro



ID : yk-tckw-official



https://www.instagram.com/hiro_tachikawa/



h_tachikawa@tacho-net.com



<https://tachikawa-hirotoshi.com/>



0296-33-5657 (自宅)



0296-54-4642 (FAX専用回線)

新型コロナウイルス感染症の影響で、いろいろなイベントなどで皆様とお会いし、お話をされる機会が失われてますが、そんな中でも、皆様からの声を頂く機会をつくり、ご意見を頂く方法を模索しております。

全て私が直接管理しておりますので、お気軽に繋がって頂けたら幸いです。宜しくお願いします。



9月定例会でこのようなことが決まりました！皆さんに身近な話題をわかりやすく解説！

■ 令和2年度 一般会計・特別会計・水道事業会計の決算認定と財務諸表

① 各会計の総額は以下の通り

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入一歳出
一般会計	261億 3,741万 6,986円	249億 6,660万 81円	11億 7,081万 6,905円
特別会計	国民健康保険	50億 243万 2,352円	47億 6,895万 6,658円
	後期高齢者医療保険	6億 3,859万 485円	6億 3,728万 885円
	介護保険 介護保険事業勘定	36億 285万 3,602円	34億 5,990万 255円
	介護サービス事業勘定	2,195万 7,563円	2,195万 7,563円
	南部第二土地区画整理事業	1億 4,301万 4,984円	1億 2,998万 3,493円
	南部第三土地区画整理事業	5,175万 3,537円	5,125万 3,537円
水道事業	農業集落排水事業	1億 2,505万 7,881円	1億 2,505万 6,881円
	住宅資金等貸付事業	301万 6,390円	82万 1,483円
公共下水道事業	収益的収支	14億 1,865万 5,643円	11億 7,114万 4,000円
	資本的収支	2億 9,274万 1,000円	6億 2,405万 4,470円
実質赤字比率	収益的収支	13億 2,815万 4,000円	12億 7,540万 857円
	資本的収支	4億 1,677万 4,910円	8億 1,729万 4,705円

※ 令和2年度 結城市決算資料を基に作成

※ 水道事業 及び 公共下水道事業の資本的収支の収支不足分は各々の会計の内部留保資金より充当

※ 収益的収支 … 1事業年度における企業の経営活動に伴い発生するすべての収益と費用

※ 資本的収支 … 建物・施設の建設といった支出の効果が次年度以降に及ぶものや、企業債 元金償還などの費用とその財源となる収入

② 各財務諸表 … 国の基準を超えると再建計画策定などの制約が課せられるが、結城市は基準をクリアしている

	国の基準 (%)		結城市的状況 (%)	
	経営健全化基準	財政再建基準	令和2年度	令和元年度
実質赤字比率	13.21 ※1	20.00	- [- 9.46] ※2	- [- 6.88] ※2
連結実質赤字比率	18.21 ※1	30.00	- [- 29.56] ※2	- [- 23.09] ※2
実質公債費比率	25.00	30.00	7.2	8.3
将来負担比率	350.00	-	54.6	42.5

※1 実質赤字比率・連結実質赤字比率の経営健全化基準は一律でなく市町村の標準財政規模により変動

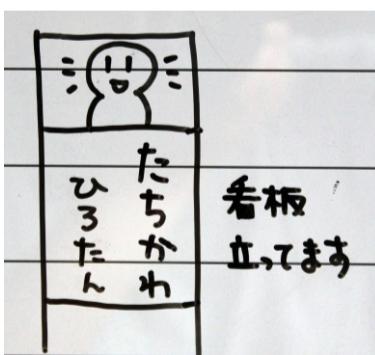
※2 赤字ではないので算出されないことから【】部分に黒字比率をマイナス値で表記

■ 奨学基金の貸与条件の変更について

- ① 「結城市奨学基金」「結城市奥順奨学基金」「乙女屋本店奨学基金」において、貸与対象者に対して、在学生だけでなく入学予定者も対象とする事により、在学を待たずに奨学金を支給できるよう条例改正
- ② ①にあわせて、入学予定者で奨学金を受けたものが入学しなくなった場合に、直ちに全額を変換する規定も設定



後援会 看板設置への御協力のお願いです！



市内ほんの数カ所に私の看板を設置させて頂いており見かける機会がありましたら幸いです。こういった後援会 及び 後援会連絡所の看板は選挙区内（市内）に12カ所まで設置することができ、看板設置個所の増設に努めています。

看板設置場所の御協力を頂ける方がおられましたらどうぞよろしくお願ひいたします。

■ 何者かよくわからないと言われなくなるまで自己紹介

- ・昭和48年（1973年）5月3日 結城市生まれ 48歳
丑年 おうし座 独身 嫁募集中
- ・城西小学校 ⇒ 結城中学校 ⇒ 下館第一高等学校 普通科
⇒ 日本大学工学部 電気工学科を卒業 ⇒ 民間企業でシステムエンジニアとして従事
- ・平成15年 結城市議会議員選挙にて当選 ⇒ 以来3期12年 市議として活動
- ・平成27年8月 結城市長選挙に立候補するも力及ばず敗戦
- ・敗戦後、政治的活動の引退を決意し全ての公職から退きシステムエンジニアに復帰するも、後援会や地元からの要請で平成31年 結城市議会議員選挙にて議員復帰
- ・市議会議員 現在 通算4期目
- ・結城市議会 産業建設委員会（委員長） 議会情報推進委員会（議会広報誌編集など）
結城市国民健康保険の運営に関する協議会 所属
- ・筑西広域市町村圏 事務組合議員＆代表監査委員（令和3年7月～）
- ・結城市消防団 第5分団 団員（平成17年7月～ 現在）
- ・結城市ペタンク協会 会長（令和元年7月～ 現在）
- ・所属会社からの理解を頂き、会社員を継続しながら市議会議員として活動中

■ 令和3年度 一般会計・特別会計・企業会計の補正予算を可決

（その1）

- ① 一般会計・特別会計（6本）・企業会計（2本）の合計で2億8607万8000円の補正予算を可決
- ② 主なものは以下の通り
 - ・議会フロア映像配信設備設置工事 378.3万円
 - ・定年延長制度導入支援委託料 144.1万円
 - ・公共施設庁寿命化等推進基金積立金 2,647.5万円
 - ・コワーキングスペース利用促進事業 783.0万円
 - ・税外収入過年度精算還付金 1億5,163.7万円
 - ・介護保険特別会計繰出金 ▲3,031.0万円
 - ・地域子育て支援センター事業補助金 105.5万円
 - ・保育所ICT化推進事業費 297.3万円
 - ・県看護教育財団施設整備事業補助金 124.9万円
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 398.9万円
 - ・強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金 376.7万円
 - ・経営継承・発展等支援事業補助金 200.0万円
 - ・農業集落排水事業特別会計繰出金 235.9万円
 - ・山川不動尊あやめ園樹木伐採委託料 261.3万円
 - ・市道舗装修理工事 1,000.0万円
 - ・結城南部第二土地区画整理事業特別会計繰出金 ▲288.5万円
 - ・耐震性貯水槽新設工事 386.1万円
 - ・奨学金貸付事業費 125.0万円
 - ・小中学校修学旅行等感染症対策補助金 814.3万円
 - ・（小学校）ICT教育支援委託料 321.7万円
 - ・（小学校）ICT環境整備工事 2,186.7万円
 - ・（中学校）ICT教育支援委託料 107.3万円
 - ・（中学校）ICT環境整備工事 728.9万円
 - ・市民文化センター配管設備改修工事 1,863.8万円
 - ・市民文化センター自主文化事業開催支援補助金 350.0万円
 - ・学校給食センター運営管理経費（修繕料・給食用備品） 551.5万円
 - ・【国民健康保険】 保険給付費等交付金返還金 272.0万円
 - ・【後期高齢者医療】 過年度過誤納付金 130.9万円
 - ・【介護保険】 過年度過誤納付金 123.7万円
 - ・【介護保険】 過年度精算還付経費 3,933.3万円
 - ・【農業集落排水】 矢畠地区処理施設 非常用エンジンポンプ更新工事 324.0万円

■ 令和3年度 一般会計 補正予算を可決（その2）

① 一般会計 5810万円の補正予算を可決

② 主なものは以下の通り

- ・中小事業者等持続化支援金事業委託料 562.3万円
- ・飲食事業者等応援給付金 1,000.0万円
- ・中小事業者等持続化支援金 4,000.0万円



コラムの代わりにちょっと長めの編集後記

今回も紙面の関係でコラムが掲載できなかったのでちょっと長めに、思いつくまま気の向くままの編集後記。

今期（令和3年8月～9月）も大学生のインターン生を受け入れ、一緒に活動する機会を頂きました。緊急事態宣言下での活動であり、なかなか活動時間を確保できませんでしたが、県知事選のポスター貼り作業、市役所見学、学生さんが勉強したいテーマについて、市役所の担当課さんにお願いしてオンライン勉強会を開催して頂くなど、有意義な時間となりました。

一般質問においては、時節柄、新型コロナウイルス感染症対応に特化して質問を致しました。療養施設に繋がることができず自宅で困っている方がいないか、経済的に困っている方がいないか、経過観察のために登校できない子供たちの学びを止めないなど、質問を致しましたが、行政側でもきめ細かい対応をしている様子をお伝えします。

私たち議員も、このご時世もあり、行事などで皆さんとお会いする機会が少ないと否めませんが、行事に出て挨拶をするだけが議員の仕事ではなく、色々な手段を通じて皆さんからの声を頂いたり、定期的に刊行物をだしながら情報を提供することが基本と、日々取り組んでおります。

最後に、今回は10月下旬に衆院選が予想されることから、公示前に発行したく、関係する方々がお忙しいの承知の上で自分の冊子を先行して駆け込みで出させて頂いたことをご容赦下さい。

今後ともご支援頂けますよう宜しくお願い致します。

